



若い頃から自然の風景が好きでした。こんな風景を描くには、水墨画に限ると思うようになり、広川町水墨画教室に入会させて頂きました。初めて会う先輩方の中ちよつと緊張しましたが、先生を始め趣味の合った者同士で温い雰囲気包まれて、色々と教えてもらいました。皆さんの作品を見ると大変上手で、「とても私には」と思いつつも真似をしつつ仕上がった作品を眺めると、「水墨画っていいなあ」と喜びと感動があります。これからも健康な人生を過すためにも楽しみながら、描いていきたいと思っています。



広川町吉常
井上 素子

草花の寄せ植え体験講座 八女農業高等学校

みらい館のイベントとして、昨年12月9日にシステム園芸科草花専攻の2年生による草花の寄せ植え体験講座を行いました。公募により選ばれた11名が参加されました。お正月から春に楽しめる寄せ植えとして、メインに紅白のハボタン（葉牡丹）を、その他にはパンジー、アリッサム、デージー、クリサンセマム、ダスティミラー、ナデシコ等の花苗を自由に選んで使用してもらいました。参加者が、それぞれ違った色や種類の花苗を選ばれていたのも、たくさんのオリジナルの寄せ植えが完成しました。

体験講座の説明は、プロジェクトでみらい館の事を学んでいる生徒4名が行い、和気あいあいと、楽しく寄せ植えづくりに取り組んでいました。担当した生徒たちは、日頃の実習の成果を発揮するとともに、教えることの難しさも学んだようでした。また、「これからも地域の皆様にみらい館を愛して頂けるよう頑張っていきたい」と改めて感じたようでした。参加者からは、「来年も寄せ植え体験講座をしてほしい!」「とても楽しかったです!」という声を多数いただき、終了しました。



制作風景

2月の校内販売所
(みらい館)の開館日

3日(金)、7日(火)、10日(金)、14日(火)、17日(金)、21日(火)、24日(金)
販売時間は、10時30分～12時30分です。
多くの皆様のお越しを心からお待ちしています。

野鳥ウォッチング

㊤

カワラヒワ

カワラヒワは、スズメほどの大きさで羽の部分が黄色く、飛んでいると黄色が目立ち、集団で行動します。

矢部村 栗原 浩暢



薄紅色に馥郁と咲き、春を告げる可憐な梅の花
灰かに甘く爽やかな香りが春風に運ばれて来る。その芳しい香りに誘われて散歩するのは、心ふくらむ幸せなひとときである。

八女川柳会 安達 昇



今月の山柳

今月の色

枯野かれの

視覚デザイン研究所
「和の色のものがたり」より



新しい生命が芽吹く日も近い

冬の山野は枯草だけの荒涼とした風情ですが、日本人は昔からこの様子を愛し、色名にしました。「旅に病んで夢は枯野を駆け回る」芭蕉の辞世の句。伸び放題だった枝を年末に思い切って切り落としたので庭が明るくなった。冬日に照らされて葉を落とした梢が地面に幾何学的な影を写して気持ちがいい。よく見るとどの木も枝先に小さな春の命をつけている。地面ではボタンの花芽がふくらみ、日当たりのよい所では春の目ざめ路のとうが土を持ち上げている。「年年歳歳花相似たり」季節の移ろいは正確で寒さに耐えながらじつと春を待つ姿がいじらしく、よく頑張ったねと褒めてやりたい。地の底に在るもろもろや春を待つ(たかし)寒々とした地表が春の陽に温められて明るい緑に変わる日も近い

矢部川源流・杉の里の四季 ㉔

フキノトウ(路の臺)[キク科]

路の臺は路(フキ)の花のこと。雄株と雌株があり、写真は雄株で、長く突き出た部分が花粉の入った袋・雄蕊(ゆうずい)である。雌株のめしべは毛状で細い。

食用としては、まだ小さい蕾の状態で採取し、天ぷらや煮物・味噌汁・ふきのとう味噌に調理して食べる。

黒木町 松尾 重根



黄櫨新春特別号 平成29年版

年賀本発行しました ㉔

「人生は旅」この世に生を受けるや引き返すことの出来ない片道切符の旅の始まりです。以来私たちは一度限りの人生をいかに悔いなく完全燃焼するか、永遠の課題を背負います。その解の一つが幾つになっても夢と希望とチャレンジ精神を持ち続けることではないでしょうか。安部龍太郎先生は本誌「まえがき」で…志を立てて愛するふるさとを出たからには裸一貫行けるところまで行ってやろう…「人間致る所青山有り」とエール

を送られています。生きることに勇気もらい、人生いいものだ、長生きを楽しみたくなる、新春にふさわしい心をほんわりと満たしてくれるような31名の新年の思いをご一読下さい。

お申し込み 問い合わせ (株) 東兄弟 八女市祈祷院563 Tel 24-2111



B6判 80頁ソフト表紙
1冊 540円 送料 110円(税込み)
年賀本 ① ② ③ もあります